

子育て家庭のニーズと住生活



認定NPO法人びーのびーの
NPO法人子育てひろば全国連絡協議会
奥山千鶴子

NPO法人びーのびーの 基本理念

地域社会の互助機能も失われ密室育児になりがち。



0・1・2・3才児の育児…子どもの成長の土台づくりの大切な時期に
親の影響力は強い。



親子が密室育児にならないよう
共に学び育ち合う場を。



地域のシニアやボランティアの力を借いて
みんなで子育てをする環境づくり。



活力ある地域社会を作り出すと共に
新たな社会システムの基盤に。





2000(平成12)年
オープン～現在



港北区に2か所の地域子育て支援拠点



大倉山の「どろっぷ」

2006年3月オープン



網島の「どろっぷサテライト」

2016年3月末オープン

港北区：総人口34万人
年間4,300母子手帳交付
3,600人の出生数

2拠点で年間(29年度)
61,000人の利用
1日平均約65家庭

子育てひろば全国連絡協議会

設立の背景

乳幼児期の子育て家庭に向けての交流の場が、全国各地に広がってきた背景には、核家族化で世代間の子育て文化伝承が難しくなってきたこと、顔の見えるかたちでの地域の支えあいの力が弱くなってきたこと、さらには、親の就労時間が長く、夫婦が協力して子育てを担う環境が整っていないこと、などの現状があります。このような現状を打開しようと、子育て当事者(親)や子育て支援者たちが、自分たちで地域の中に居場所を確保して、親同士が気兼ねなく交流し、お互いに支え合い、情報を交換し、学びあう場を生み出し、子育ての第一歩を支えていこうと活動してきました。

このことは、多様な関わりの中で、子どもも親も育つ環境を地域の中で、再構築する営みでもありました。

こうして各地に広がってきた居場所を「子育てひろば」と定義します。

「子育てひろば」は、

- 妊娠、出産、乳幼児期の子育て家庭が気兼ねなく集まり交流できる場
- 乳幼児期の子どもたちが安心して、のびのびと遊べる場
- 子育ての情報を得たり、交換できる場
- 親子が育ち合う仲間と出会える場
- 子育て経験や体験を通じて、親同士が学び合える場
- 親自身が主体となれる場、人との関係性を育める場
- 子育ての悩みに寄り添って聞いてくれるスタッフがいる場
- 地域のボランティアをはじめ、様々な人が子育てに関わり、
社会全体で子育てを応援する場

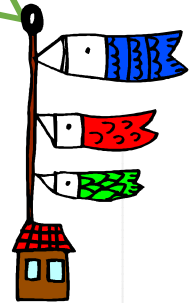
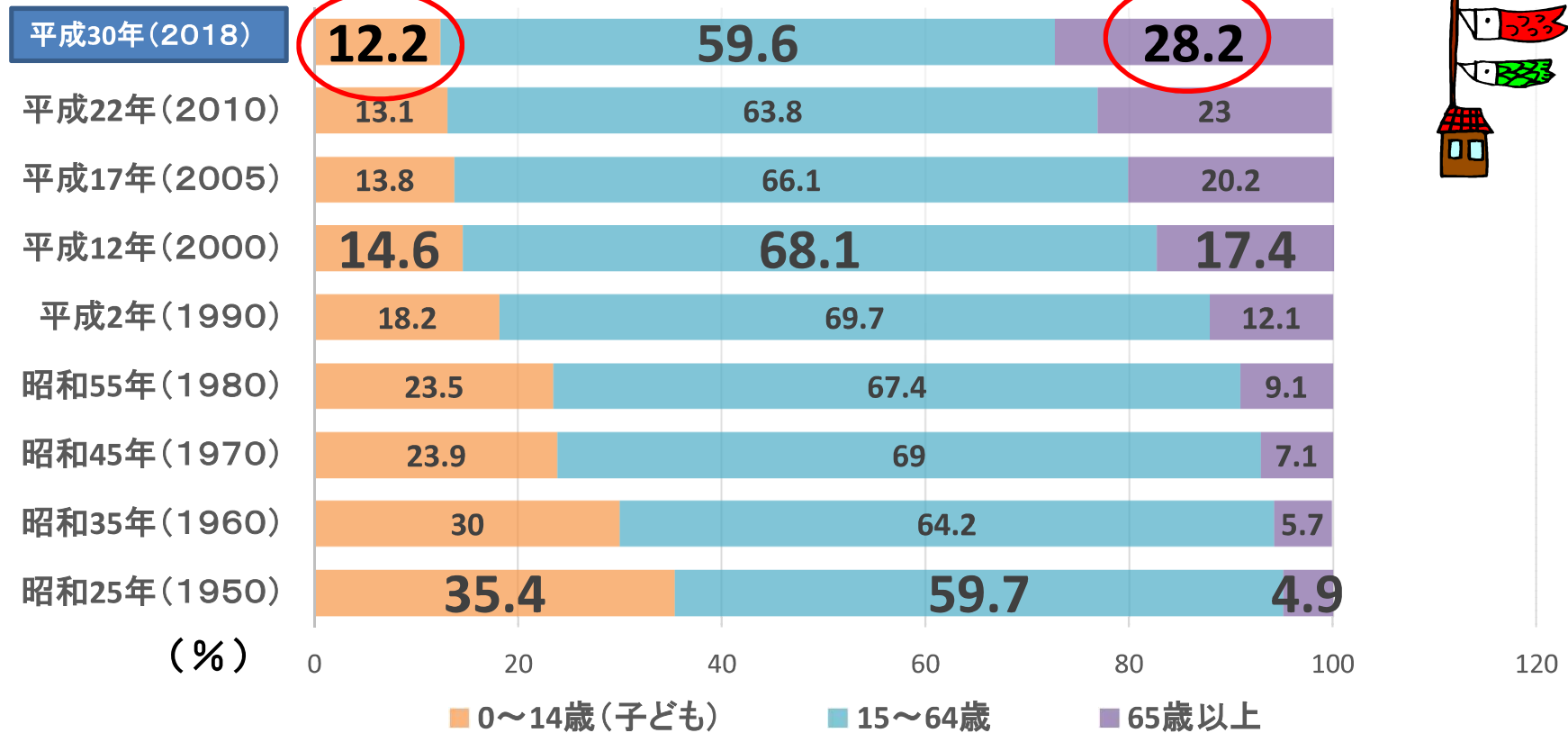


子育て家庭の現状

日本の少子・高齢化の現状

こどもの日発表！

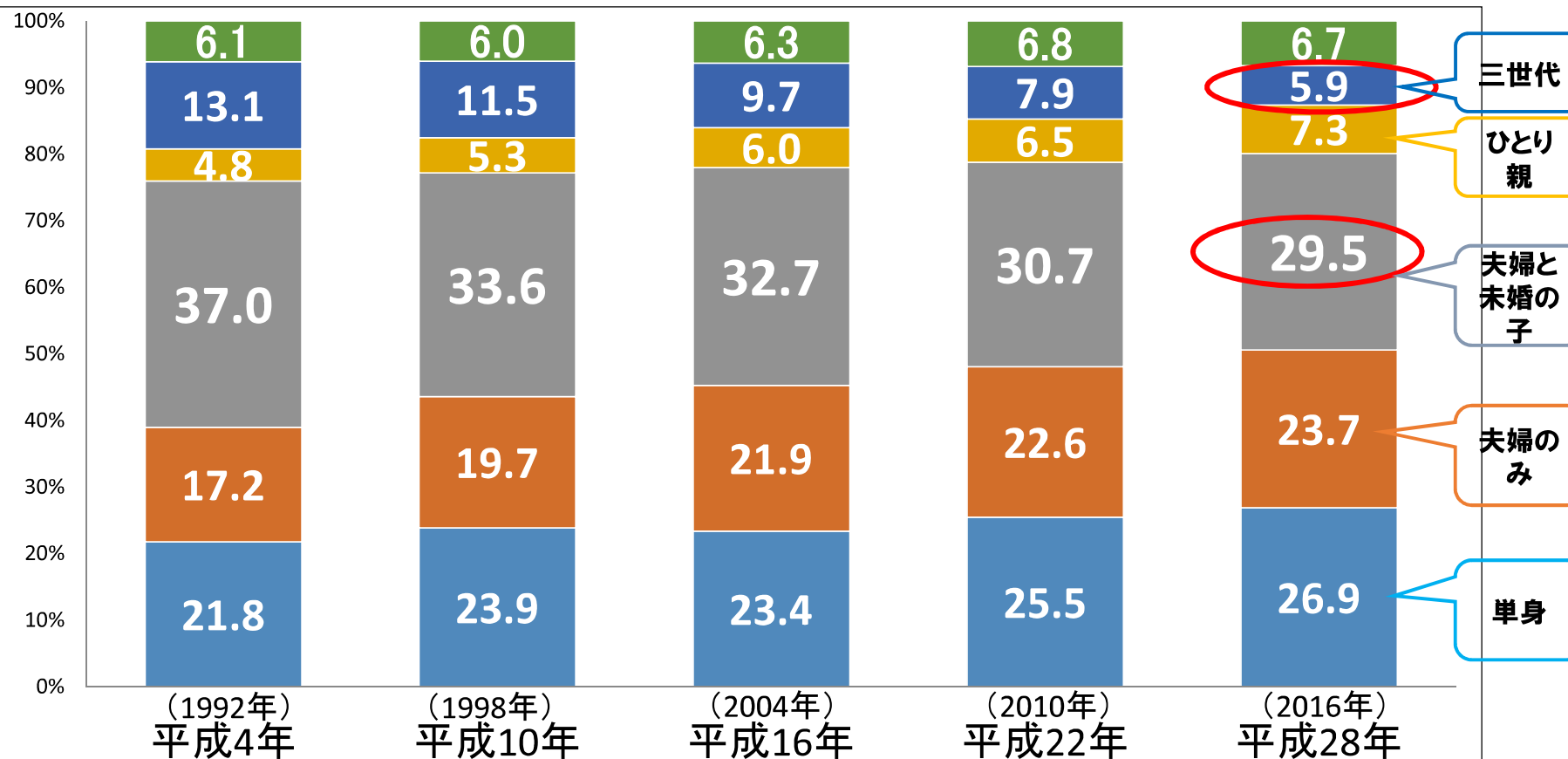
年齢3区分別人口割合の推移(%)



人口推計(総務省統計局 2019.05発表)

年間出生数 平成28年度 **97万7千人** 100万人割れ！
 平成30年度 **91万8千人** 合計特殊出生率1.42
 令和元年度 **86万4千人？**

20年の変化（世帯構造別、世帯類型別世帯数の年次推移）



三世代が減って、単身世帯、夫婦のみ世帯が増加

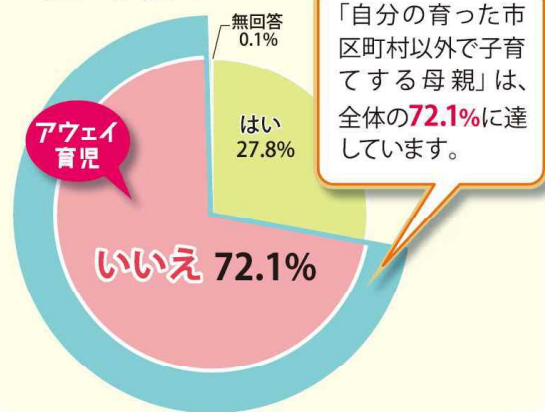
- 単身世帯
- 夫婦のみ世帯
- 夫婦と未婚の子のみ世帯
- ひとり親と未婚の子のみ世帯
- 三世代世帯
- その他の世帯

厚生労働省「国民生活基本調査(2016年)から作成」

地域子育て支援拠点における「つながり」に関する調査研究事業

「地域子育て支援拠点事業に関するアンケート調査 2015・2016」

Q. あなたが育った市区町村で、現在子育てをしていますか？



Q. 近所で子どもを預かってくれる人はいますか？



Q. 地域子育て支援拠点を利用した後のあなたとあなたの子どもについて、得られたこと、変わったことなど、次の文章の中で少しでも当てはまることすべてに○をつけてください。



住宅に関するニーズの変化

○共働き世代の増加

○仕事や通勤の利便性を重視

○子育て・教育のしやすさを重視

日経DUAL共働き子育てしやすい街ランキング2019

東京都区内、隣接市が上位

一方で、子育て世帯の居住面積水準達成状況は、

「水準未満、誘導未満」が5割以上

(全世帯では4割以下)

子育て家庭向け住宅に関する取り組みへの期待

○子どもの声、行動が制限されない住宅供給

・空き家等を活用した子育て世帯向け住宅の確保

○子育て世代、新婚世帯への優先入居制度の拡充

○安全な住環境、事故防止

・改修工事、レンタルの補助

手を挟まない建具 ベビーゲートの設置

滑りにくい仕上げ材 コンセントカバー

防音マット

子育て家庭向け住宅に関する取り組みへの期待

○ひとり親家庭、経済的困難家庭への支援

- 保証人不要の入居制度
- 家賃減免
- 公的住居のさらなる優先入所
- サポート付きシェアハウス

子育てを支える地域、子どものふるさとづくり

○妊娠期から子育て家庭を支える地域づくり、コミュニティ施設の拡充

- ・安心して出産できる
- ・就労と生活が満足できる
- ・就学前教育・保育の充実
- ・子育て家庭をサポートする支援の充実
情報提供、相談支援（地域子育て支援拠点等）

○子どもが育つ環境の充実

- ・児童公園（街区公園） 児童館 プレーパーク
- ・居場所

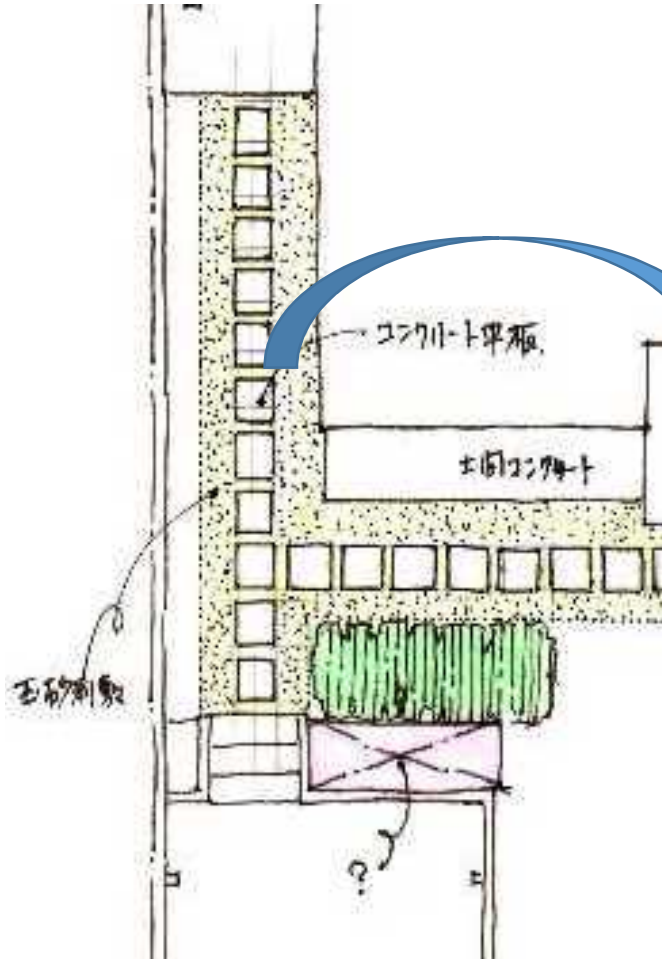
出会いから
交流・活動へ

共生型のまちづくり



ご縁があって、ここ篠原の地で

自分たちで整備も



スタッフ、ボランティアのみなさんと網戸張替え



ランチとデザート



預かり保育まんまーる

2. 3歳児むけのグループ保育



普段の暮らしの中で



○毎月開催される
プレミアムナイト
地域の方が講師

琵琶がたり
昭和の映像
コーラス
まちづくり 等



COCOしのはら

世代を問わず 誰もがフラッと立ち寄れ
自由に過ごせる場所

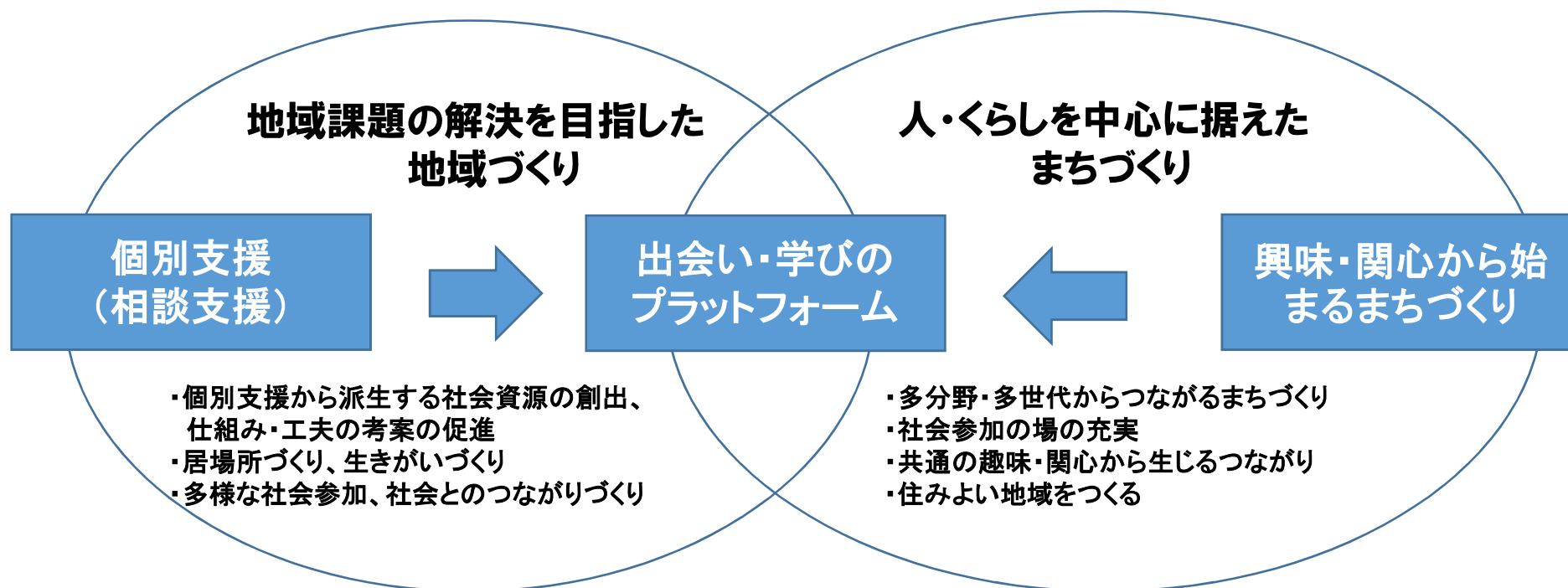
折々の四季を感じながら
一緒に食べたり おしゃべりしたり
趣味を楽しんだり お茶を飲んだり

人のあたたかさに触れて「お互いさま」の関係を
育める「もう一つのおうち」

多様な主体による地域活動の展開における出会い・学びのプラットフォーム

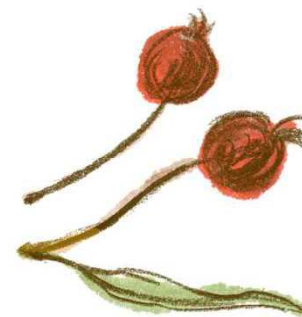
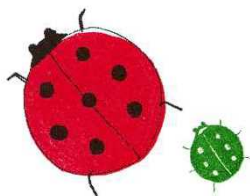
福祉サイドからのアプローチ

まちづくり・地域創生サイドからのアプローチ





人生100年のスタートは 住環境の豊かさから



認定NPO法人びーのびーの
NPO法人子育てひろば全国連絡協議会